

あなたと一緒に、次へいく。

東日本が、そしてこの国全体が、
発災から2年を過ぎてなお直面している震災の復興。
悼むことだけでなく、本当に自身が何をしていけるのか。
その実践のためには、ひとりひとりが意志を新たに、
この国のあるべき姿を見据えながら行動していくことが、
これまで以上に求められています。

京都産業大学はこの春、2,621名の卒業生を社会に送り出します。
受け入れていただく社会の皆様、
いつも見守っていただいている同窓生の方々、
まだまだ若い挑戦者たちですが、どうかよろしく願いいたします。

明日から社会へ臨む、卒業生のみなさんへ。

とりまく多くの課題に対して、
次を担う洋々たる気持ちを持って、社会へ参画していきましょう。
属するいろいろな場所で、志を抱きながら、
小さくてもいいから、誰かのために、そして自分のために、
できることからチャレンジしてください。
それが、この国を次へ進める原動力となることを信じて。

本学は、今一度建学の精神に立ち帰り、
将来の社会を担って立つ人材の育成を誇りとし、使命として、
学名に込めた「産すび業=むすびわざ」を実践していきます。
そして、2015年の創立50周年に向け
<Keep Innovating.>というスローガンに想いを込めて、
新たな価値の創造を目指し邁進していきます。

私たちも、あなたと一緒に、この国を、この世界を次へ進める挑戦者です。

Keep Innovating.

型やぶりの挑戦を続けて——2015年、創立50周年。

K^{50th} 京都産業大学